

家庭用ビデオカメラによる ストリーミングサーバー

Part1. 現状

ブロードバンド回線が普及した最近では、ストリーミングサーバーを持つことが簡単になり、インターネットによる情報発信の方法として非常に注目されています。

ブロードバンドという言葉があちこちで使われるようになった頃、ISP のブロードバンドを扱うサイトがこぞってインターネットでテレビが見れると宣伝していたことを覚えている人も多いと思います。

しかし、現状では個人でビデオストリーミングサーバーを持つには次のように様々な障害があります。

- ・ 個人の「ラジオストリーミングサーバー」は無数にある
しかし、個人の「ビデオストリーミングサーバー」は少ない
- ・ 光ファイバーなどブロードバンド回線の普及は進んだ
しかし、個人でホームサーバーを持つにはサーバーソフトの設定やルーターの設定など新たに覚えることが多いため、初心者には敷居が高すぎる
- ・ 有料のレンタルサーバーを使用すると、コンテンツに制限がかかる上に、月々の管理費が高すぎる
コンテンツやファイルサイズに制限があってはインターネットの自由さがなくなる
レンタルサーバーでは Live 映像の配信ができない

Part2. 提案

そこで、上記の問題を解決するために、

IPv6 を利用した家庭用デジタルビデオカメラによるストリーミングサーバー

を提案します

このサーバーの特徴は以下のとおりです。

- ・ 家庭用ビデオカメラの充電器と一体型のサーバーで、カメラの充電時に自動的にカメラからサーバーに動画を転送するので
- ・ IPv6 ならインターネットにつなぐだけで簡単にサーバーができ、設定も簡単
- ・ ホームサーバーならコンテンツに制限がない上に、月々の管理費もかからない
- ・ パスワードを設定すれば、限られた人のみに配信することが可能になる

- ・ デジタルビデオカメラをそのままサーバーにするため、わざわざパソコンをつけっぱなしにする必要もなくなる
- ・ ブルートゥースを利用すれば携帯電話やテレビなどからもサーバーの設定ができるようになる

Part3. 発展

このサーバーを発展させると、次のようなサービスが考えられます。

- ・ 編集した映像と Live 映像を両方配信できる
 イベントなどを Live 映像で配信し、Live 映像を見逃した人のために編集した映像を作成し、配信することも可能になる
 携帯などで撮影した動画も配信できる
- ・ いわゆる”Web カメラ”を使わなくても Live 映像をインターネットで配信できる
 子供に小型カメラを取り付け、子供の視点をリアルタイムに配信する
 音だけを配信してインターネットラジオとしても使用可能
- ・ 携帯電話のために 5 秒おきに撮影した画像なども配信できる
 マンションの共用スペースの監視カメラとして使えば、どこからでもパソコンや携帯電話でマンションの状況を確認できる
- ・ つなぐだけでサーバーができ、設定が簡単
 学校などで授業の一環として、子供たちに自分たちで設定・撮影・編集などをさせることによってインターネットテレビの作成を体験することができる

